

中小企業景況調査報告書（愛知県概略版）

（2021年7～9月期実績、2021年10月～12月期見通し）

1 県内商工会地区における産業全体景況

産業全体はすべての指標が穏やかに上昇

今期の産業全体の景況は、売上額D Iが $\Delta 29.0$ 、採算D Iが $\Delta 38.8$ 、資金繰りD Iが $\Delta 22.1$ となり、対前期比でそれぞれ3.9ポイント、0.3ポイント、1.5ポイント上昇した。産業別では、製造業がすべての指標の悪化が目立つ結果となった。

次期の産業全体の景況は、売上額D Iが悪化する見通しとなっているものの、採算D I及び資金繰りD Iは上昇する見通しとなっている。産業別では、製造業がすべての指標で好転する見通しとなっている。

産業全体の主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I $\Delta 29.0$ （対前期比 3.9 上昇） 次期予想 $\Delta 30.0$ （対前期比 $\Delta 1.0$ 悪化）
- ・採算D I $\Delta 38.8$ （対前期比 0.3 上昇） 次期予想 $\Delta 31.2$ （対前期比 7.6 上昇）
- ・資金繰りD I $\Delta 22.1$ （対前期比 1.5 上昇） 次期予想 $\Delta 20.8$ （対前期比 1.3 上昇）

産業全体景況天気

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年10月～12月		$\Delta 50.0$ 		$\Delta 46.3$ 		$\Delta 32.2$ 
2021年1月～3月		$\Delta 52.5$ 		$\Delta 44.4$ 		$\Delta 36.2$ 
2021年4月～6月		$\Delta 32.9$ 		$\Delta 39.1$ 		$\Delta 23.6$ 
2021年7月～9月		$\Delta 29.0$ 		$\Delta 38.8$ 		$\Delta 22.1$ 
2021年10月～12月 （見通し）		$\Delta 30.0$ 		$\Delta 31.2$ 		$\Delta 20.8$ 

2 業種別景況

(1) 製造業

製造業は全指標とも悪化

製造業では、売上額D Iは△48.5ポイントで対前期比11.3ポイント、採算D Iは△45.7ポイントで対前期比8.5ポイント、資金繰りD Iは△41.2ポイントで対前期比12.6ポイントそれぞれ悪化した。

次期は、売上額D I、採算D I、資金繰りD Iとも好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I △48.5 (対前期比 △11.3 悪化) 次期予想 △28.5 (対前期比 20.0 好転)
- ・採算D I △45.7 (対前期比 △8.5 悪化) 次期予想 △40.0 (対前期比 5.7 好転)
- ・資金繰りD I △41.2 (対前期比 △12.6 悪化) 次期予想 △30.3 (対前期比 10.9 好転)

製造業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年10月～12月		△67.6 		△57.6 		△41.2 
2021年1月～3月		△62.9 		△48.5 		△37.1 
2021年4月～6月		△37.2 		△37.2 		△28.6 
2021年7月～9月		△48.5 		△45.7 		△41.2 
2021年10月～12月 (見通し)		△28.5 		△40.0 		△30.3 

(2) 建設業

建設業は売上額D Iの上昇が顕著

建設業では、売上額D Iは16.0ポイントで対前期比31.4ポイント上昇したものの、採算D Iは△16.0ポイント、資金繰りD Iは△4.0ポイントとなり、対前期比4.0ポイント、8.0ポイントそれぞれ悪化した。

次期は、売上額D I及び採算D Iは悪化する見通しであるが、採算D Iは好転する見通しである。

主要3D Iの対前年同期比推移

- ・売上額D I 16.0 (対前期比 31.4 上昇) 次期予想 0.0 (対前期比 △16.0 悪化)
- ・採算D I △16.0 (対前期比 △4.0 悪化) 次期予想 △21.7 (対前期比 △5.7 低下)
- ・資金繰りD I △4.0 (対前期比 △8.0 悪化) 次期予想 0.0 (対前期比 4.0 好転)

建設業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
	天気	変動	天気	変動	天気	変動
2020年10月～12月		△23.1 		△19.2 		0.0 
2021年1月～3月		△15.4 		△19.3 		△15.4 
2021年4月～6月		△15.4 		△12.0 		4.0 
2021年7月～9月		16.0 		△16.0 		△4.0 
2021年10月～12月 (見通し)		0.0 		△21.7 		0.0 

(3) 小売業

小売業は売上高DI、資金繰りDIが上昇

小売業では、売上額DIが△19.6ポイント、資金繰りDIは△21.8ポイントで対前期比17.4ポイント、4.3ポイントそれぞれ好転、上昇したが、採算DIは△45.6ポイントで対前期比4.3ポイント低下した。

次期は、売上額DIが悪化するものの、採算DI、資金繰りDIで好転、上昇する見通しである。

主要3DIの対前年同期比推移

- ・売上額DI △19.6 (対前期比 17.4 好転) 次期予想 △28.9 (対前期比 △ 9.3 悪化)
- ・採算DI △45.6 (対前期比 △ 4.3 低下) 次期予想 △27.3 (対前期比 18.3 好転)
- ・資金繰りDI △21.8 (対前期比 4.3 上昇) 次期予想 △20.0 (対前期比 1.8 上昇)

小売業景況天気図

時 期	売上額DI		採算DI		資金繰りDI	
2020年10月～12月		△55.3 		△53.1 		△38.3 
2021年1月～3月		△29.8 		△36.2 		△31.9 
2021年4月～6月		△37.0 		△41.3 		△26.1 
2021年7月～9月		△19.6 		△45.6 		△21.8 
2021年10月～12月 (見通し)		△28.9 		△27.3 		△20.0 

(4) サービス業

サービス業は売上額D I が悪化

サービス業では、売上額D I が $\Delta 41.1$ ポイントで対前期比 6.4 ポイント悪化したが、採算D I は $\Delta 38.9$ ポイントで対前期比 9.1 ポイント、資金繰りD I は $\Delta 19.8$ ポイントで対前期比 9.4 ポイント、それぞれ上昇した。

次期は、売上額D I は横ばい、採算D I は上昇、資金繰りD I は悪化する見通しである。

主要3D I の対前年同期比推移

- ・売上額D I $\Delta 41.1$ (対前期比 $\Delta 6.4$ 悪化) 次期予想 $\Delta 41.1$ (対前期比 0.0 横ばい)
- ・採算D I $\Delta 38.9$ (対前期比 9.1 上昇) 次期予想 $\Delta 32.4$ (対前期比 6.5 上昇)
- ・資金繰りD I $\Delta 19.8$ (対前期比 9.4 上昇) 次期予想 $\Delta 24.0$ (対前期比 $\Delta 4.2$ 悪化)

サービス業景況天気図

時 期	売上額D I		採算D I		資金繰りD I	
2020年10月～12月		$\Delta 47.8$ 		$\Delta 46.4$ 		$\Delta 35.7$ 
2021年1月～3月		$\Delta 76.1$ 		$\Delta 57.1$ 		$\Delta 46.4$ 
2021年4月～6月		$\Delta 34.7$ 		$\Delta 48.0$ 		$\Delta 29.2$ 
2021年7月～9月		$\Delta 41.1$ 		$\Delta 38.9$ 		$\Delta 19.8$ 
2021年10月～12月 (見通し)		$\Delta 41.1$ 		$\Delta 32.4$ 		$\Delta 24.0$ 

3 設備投資の状況

	今期実施		来期計画	
	実施企業割合	主な投資内容	計画企業割合	主な投資内容
製造業	11.8%	生産設備、車両運搬具	14.3%	工場建物、生産設備、車両運搬具
建設業	3.8%	建設機械、車両運搬具	7.7%	建物、建設機械、車両運搬具、OA機器
小売業	10.9%	店舗、販売設備、車両運搬具	13.0%	販売設備、車両運搬具、OA機器
サービス業	12.7%	建物、サービス、車両運搬具、付帯施設、OA機器、その他	11.3%	建物、サービス、車両運搬具、付帯施設、OA機器、その他

4 経営上の問題

業種	順位	問題点の内容	割合
製造業	1位	需要の停滞	34.4%
	2位	原材料価格の上昇	15.6%
	3位	その他	12.5%
建設業	1位	材料価格の上昇	27.8%
	2位	民間需要の停滞	16.7%
		従業員の確保難	16.7%
小売業	1位	需要の停滞	33.3%
	2位	消費者ニーズの変化	21.4%
	3位	仕入単価の上昇	9.5%
		その他	9.5%
サービス業	1位	需要の停滞	34.5%
	2位	その他	17.2%
	3位	店舗施設の狭隘・老朽化	8.6%

中小企業景況調査について

1 調査目的

この調査は、四半期毎に、全国商工会連合会が行う中小企業景況調査から愛知県内商工会地区における経済動向等に関する情報の分析を行い、効果的な経営支援の実施ならびに事業活動の参考とすることを目的とする。

2 調査要領

(1) 調査対象時期

2021年7月から9月までの第3四半期を対象とし、調査時点は2021年9月1日。

(2) 調査対象企業

愛知県内12商工会地区内180企業。(内訳：製造業35企業、建設業26企業、小売業46企業、サービス業73企業)。

(3) 各調査項目の数字及び記号の説明

本報告書中のD Iとは、景気動向指数と呼ばれるもので、各調査項目についての増加(上昇、好転)企業割合から減少(低下、悪化)企業割合を差し引いた数値。

この数値と記号の関係については、下記のとおり

 雨 △100.0～△60.1	 曇 △ 60.0～△20.1	 薄曇 △ 20.0～20.0	 晴れ 20.1～60.0	 快晴 60.1～100.0
-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和3年10月4日作成

愛知県商工会連合会 広域経営支援センター

TEL : 052-562-0041